

プログラミングスイッチ S3.0 実行ファイル形式ソフトウェア 使用方法

プログラミングスイッチ S3.0 実行ファイル形式のソフトウェアは、PC にインストールを行わず、ソフトウェアを PC に保存するだけで使用できます。下記の手順に従ってご使用ください。

■ 使用方法

1. ファイルをダウンロードする。

- <https://www.uchida.co.jp/education/programming/>より、実行ファイル形式のソフトウェアをダウンロードします。

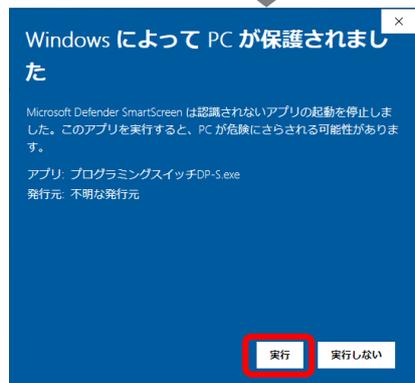
2. ダウンロードしたファイルを解凍する。

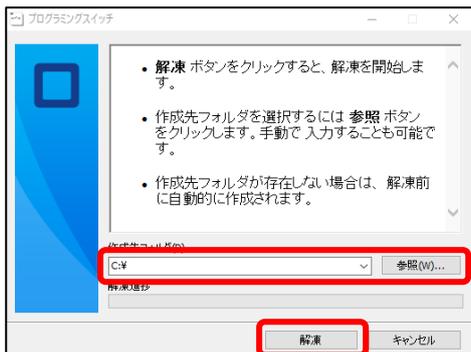


- ダウンロードしたファイルを開き、解凍します。



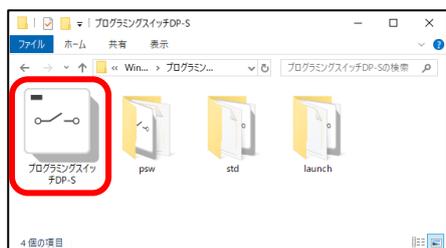
- セキュリティの警告が表示された場合は、「詳細情報」→「実行」をクリックします。





- ファイルの保存場所を指定し、解凍をクリックします。
- この時、瞬快などの環境復元ソフトで削除のされないディレクトリに保存をしてください。

3. デスクトップにショートカットを作成する。



- 必要があれば、「プログラミングスイッチ DP-Sx.exe」を「右クリック」→「ショートカットの作成」で、ショートカットを作成します。
- 必要に応じてショートカットの名前を変更します。

4. ソフトウェアを開く。



- 「プログラミングスイッチ DP-Sx.exe」もしくは「作成したショートカット」をダブルクリックし、ソフトウェアを開きます。
- ソフトウェアが開いたら、プログラミングスイッチを PC に接続します。

■ ファイルの保存方法、開き方

- 作成したプログラムを保存する場合は、ソフトウェア上の「ファイル」→「コンピュータに保存する」より、保存場所を指定し、保存を行ってください。
- 保存したプログラムを開く場合は、ソフトウェア上の「ファイル」→「コンピュータから読み込む」より、作成した SB3U ファイルを指定してください。

■ 対応 OS

- Windows 10

以上